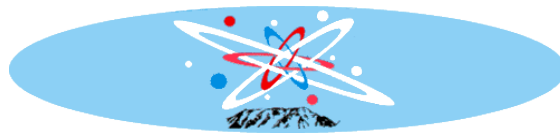


富山みらいロータリークラブ

WEEKLY REPORT



ロータリー：
変化をもたらす



国際ロータリー第 2610 地区

2017. 11. 21 発行

No. 19

創 立 1997. 6. 4

承 認 1997. 6. 18

2017-2018 年度 R I テーマ “ ROTARY : MAKING A DIFFERENCE “

～ ロータリー：変化をもたらす ～

第 963 回 例会の記録

2017年11月14日(火) 例 会 場 富山第一ホテル3階天平の間

司 会
開 会 点 鐘
ソ ン グ
ロータリーの目的唱和
四つのテスト唱和
ゲ ス ト 紹 介
地区大会表彰

布目SAA

村田副会長

「我等の生業」 「未来のために」

打出職業奉仕委員

村田副会長

森記念秋水美術館 学芸員 澤田 雅志 氏

・在籍30年且つ出席率100%ロータリアン 林 和夫 会員

・前年度ガバナー補佐へ感謝状 山本倫郎 会員

誕 生 日 祝
結 婚 記 念 日 祝
出 席 報 告

中井清志 会員 (11月20日) 増山 会員 夫人 (11月17日)

中三川 会員 (11月15日)

【総員数：79名】

※ () 内はメーキャップ人数

当 日 (11月14日)	51 (4) / 79	出席率	64.56%
前々回 (10月24日)	66 (12) / 79	出席率	83.54%

幹 事 報 告

山田直毅 幹事

・昨日ご案内しましたとおり、12月19日は年忘れ家族懇親会です。親睦委員会の皆さんがご家族で楽しめるアトラクションを企画中ですので、多くの皆様のご参加をお待ちしております。

諸 事 連 絡

戸田 会員 より

・北タイ支援の報告

・禁煙2カ月経過。初志貫徹は???

・2016-17年度ガバナー補佐任務の感謝状を頂いて

・誕生日祝いをありがとうございます

・誕生日祝、ありがとうございます

・遅くなりました。

10/5 誕生日祝をいただいて、ありがとうございました。

・妻の誕生祝い、ありがとうございます

・結婚記念のお祝いを頂いて

・結婚記念日祝いを頂いて

・遅くなりました。

10/19 結婚記念日祝をいただいて、ありがとうございました。

・遅刻おわび

卓 話 者 紹 介
卓 話

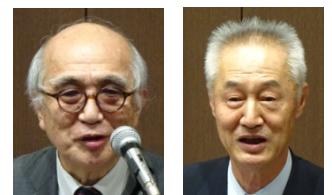
石田プログラム委員長より

森記念秋水美術館 学芸員 澤田 雅志 氏による卓話

「 “ 秋水の美 ” ～日本刀鑑賞の手引き～ 」

閉 会 点 鐘

村田副会長



林和夫 会員 山本倫郎 会員
地区大会表彰、
おめでとうございます

山本倫郎 さん

山本倫郎 さん

青 山 さん

中井清志 さん

山 崎 さん

増 山 さん

中三川 さん

松 田 さん

山 崎 さん

山 崎 さん・吉田誠 さん

本日 第964回例会プログラム

2017年11月21日(火) 於：富山第一ホテル13階ルミエール
青少年計画委員会による卓話
「10年後の人材を育てようプロジェクト
～ロボット体験教室、スペースロボットコンテストの報告～」

11月・12月の行事予定

11月28日(火)	R財団委員会による卓話 例会終了後、第2回指名委員会	於：3階天平の間 於：3階楓の間
12月5日(火)	山田昌彦会員による卓話 例会終了後、理事役員会	於：13階ルミエール 於：5階藤の間
12日(火)	年次総会・上半期行事報告	於：3階天平の間
19日(火)	夜間例会および年忘れ家族懇親会	於：3階天平の間
26日(火)	ゲスト卓話	於：13階ルミエール

お知らせ

○例会変更

11月27日(月) 富山大手町RC 富山中RCとの合同例会【ANAクラウンプラザホテル富山】15:30~19:30
29日(水) 富山中RC 富山大手町RCとの合同例会【ホテルランテラス富山】9:30~13:30

○ニコボックス累計金額 129件 510,000円

○ロータリー適用相場のお知らせ 1ドル 114円

夜間例会および年忘れ家族懇親会のご案内

日時：平成29年12月19日(火) 18:30~ 例会 ・ 18:40~ 懇親会

場所：富山第一ホテル3階天平の間

会費：会員 10,000円
ご夫人・ご主人 5,000円
お子様(中学生以上) 3,000円
お子様(小学生以下) 1,000円

*親睦委員会の皆さんがご家族で楽しめるアトラクションを
企画中です。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

*出欠の締切りは、12月5日(火)です。



例会欠席のご連絡は、例会前日の午前中までに

事務局あてにお願いいたします。

事務局電話番号：076-441-1737

事務局携帯番号：090-5683-3660



「 “ 秋水の美” ～日本刀鑑賞の手引き～」

森記念秋水美術館は富山市千石町に昨年6月11日にオープンいたしました、富山市に本社を置きますリードケミカル株式会社社長森政雄が蒐集した日本刀を主体として展示を行う、全国でも珍しい美術館です。これから「日本刀」について、見どころと魅力をご紹介します。この内容を踏まえて当館の展示をご覧いただくと、より日本刀を楽しんでいただけたと思います。

まずは、当館の名称にもなっております「秋水（しゅうすい）」という言葉について、ご紹介させていただきます。もとは古代中国で生まれた言葉で「秋ごろのとても澄んだ水」という意味で使われていました。平安時代にこの言葉が日本で使われだすと「澄んだ」というイメージが「研ぎ澄まされた日本刀」と結びついて「刀」を意味する言葉として定着していきました。当館は、日本刀を主体として展示する、国内でも数少ない美術館ですので秋水という言葉が館の名称としております。

みなさま「日本刀」という言葉を聞いてどのようなイメージを持たれるでしょうか。武士や侍、武器・刃物、時代劇あるいは良く斬れて近寄りたく「怖い」という方もおられるかと思えます。しかしながら、日本刀の一部は歴史的に見ても美術品や芸術品として扱われており、主に武士や貴族の間では贈答品の一つとして用いられてきました。これは、日本刀が単に武器としての実用性だけでなく「美」を内包したものであるからに違いありません。しかしながら、現代の日本では日本刀の実用面での存在意義が薄れ、大半の方は日本刀を見たことがありません。日本刀について人に尋ねても非常に曖昧なイメージしか語られないのが現状です。実は、現在国宝に指定されている美術品の中で一番指定数の多い種別が日本刀です。しかしながら、日本美術の中でも日本画などと違い、非常にマニアックでわかりづらいつわられているのも日本刀です。これから日本刀の見どころについて、わかりやすくご紹介します。

日本刀には、用途によって様々な種類が存在しています。太刀と書いて、太刀（たち）。これは刃渡りが60.6 cm以上のものを指し、刃を下にし、腰から提げて着用するものです。刀（かたな）は、太刀と同じく、刃渡り60.6 cm以上で、刃を上に向け、腰帯に差し込んで着用します。脇指（わきざし）は刃渡り、30.3 cm～60.6 cmまでのもの。これは刀が破損した際の予備として併せて用いられるものです。短刀（たんとう）はさらに短く、30.3 cm以下のものを指します。刺すことを目的とした刀で、反りがほとんどありません。太刀は平安時代中期から室町時代末期、いわゆる戦国時代にかけて使用された日本刀で、主に騎馬戦で用いました。対して、刀は徒歩での戦闘に適したもので、戦国時代から幕末まで用いられました。戦国時代に鉄砲が伝来すると、騎馬戦を中心とした戦いから、徒歩での集団戦に移り変わっていきました。こうした変化に合わせ、太刀から刀へと姿が変わります。実際の展示でも、太刀は刃を下に、刀は刃を上に向けて展示しています。



日本刀の見どころの一つに「地鉄（じがね）」があります。日本刀は鉄を打ち延ばし、幾度も折り重ねながら鍛えて作られます。最終的に研師の手によって美しく磨かれ、完成しますが、その際には日本刀の表面に折り重なった鉄の層があたかも杳目ようになって表れます。これを地鉄と呼び、鑑賞のポイントとなっています。日本刀の材料となる鋼や、刀鍛冶の作り方によって、表れる地鉄の様子は異なります。地鉄を比較すると、製作地や刀鍛冶によって地鉄に個性があることがわかります。

皆さん、日本刀を想像してください。刃の部分に白く波打った模様を思い浮かべた方が多いのではないのでしょうか。その白く波打った模様の中にあるのが「刃文（はもん）」です。日本刀の刃先は非常に薄く、強度が必要なため、刀鍛冶は刃先の鉄を硬く変化させています。刀身を熱し高温から、急冷することで刃文を作り出す工程を「焼き入れ」と呼んでいます。このようにして出来上がった刃文には様々な文様があり、見どころの一つとなっています。刃文は刀身に光を当てることで、浮かび上がります。当館の鑑賞室では、日本刀一振りごとにスポットライトで照らし、刃文が見やすいよう、刀の角度や光量を調節しています。刀身にスポットライトの光が反射するように目線を合わせてみますと、白く霞んだ部分の縁に沿って、金の砂を蒔いたように光り輝く刃文が浮かび上がります。刃文には、様々な種類があり、代表的なものでは、高い山が連なったような「丁子（ちょうじ）」や、小石を並べたような「互の目（ぐのめ）」、真直ぐな「直刃（すぐは）」、緩やかに波打った「のたれ」などがあります。ぜひ、刃文の違いを見比べてみてください。

江戸時代には特に、日本刀は武士のファッションとして用いられました。刀の外装を「拵（こしらえ）」と呼び、金具や鞘に豪華な細工を施したものが多く見られます。これら拵も日本刀の美にとって欠かせないものです。日本刀を一振りひとふり見ていくと、それぞれの個性が見えてきます。ぜひ絵画を見られる時のように身構えず、皆様にとってお気に入りの名刀を探してみてください。森記念秋水美術館でお待ちしております。

親睦ゴルフ大会

日 時 : 平成 29 年 11 月 18 日 (土) 9:08 スタート
場 所 : 八尾カントリークラブ 参加者 : 11 名
優勝 牛島会員 2 位 林 (不) 会員 3 位 森本会員



例会日 : 火 曜 日
12 時 30 分

例会場 : 富山第一ホテル

事務局 : 〒930-0082 富山県富山市桜木町 10-10 富山第一ホテル 5F

TEL (076) 441-1737 FAX (076) 441-2824

事務局携帯電話 090-5683-3660

E-mail : info@toyama-mirai.net URL : <http://www.toyama-mirai.net>